

面接対策（オンライン訓練）

Webデザイナーの就職面接でよく聞かれる質問と回答例

よく聞かれる質問と回答例

自己紹介と経験

これまでの経験について教えてください。

回答例:「私はこれまでに、[具体的な案件数]件のWebサイト制作に携わってきました。[得意な分野]を主に担当し、[使用したツールやスキル]などを活かして、[具体的な成果]を達成しました。」

ポートフォリオを見せてください。

回答例:「はい、もちろんです。こちらのポートフォリオに、私が制作したWebサイトのいくつかをまとめました。[各作品について、デザインの意図や工夫した点などを簡潔に説明する]。」

スキルと知識

得意なデザインツールは何ですか？

回答例:「私は[主なデザインツール]を日常的に使用しています。特に[得意なツール]では、[具体的な機能]を使いこなすことで、[どのようなデザインを作成できるか]という強みがあります。」

最新のWebデザインのトレンドについてどのように学んでいますか？

回答例:「最新のWebデザインのトレンドは、[情報収集の方法]を通じて常に意識しています。[具体的な情報源]を参考にしながら、[自身のデザインに取り入れるようにしている点]などがあります。」

デザインに対する考え方

デザインをする上で大切にしていることは何ですか？

回答例:「デザインをする上で大切にしていることは、[ユーザー視点]、[目的の明確化]、そして[美しさ]の3つです。[具体的な事例]を挙げながら、これらの要素をどのようにデザインに落とし込んでいるか説明します。」

デザインのインスピレーションはどこから得ていますか？

回答例:「デザインのインスピレーションは、[日常の風景]、[他のデザイナーの作品]、[最新の技術]など、様々なところから得ています。特に[具体的な例]は、私のデザインに大きな影響を与えています。」

企業への理解度

なぜ私たちの会社を選びましたか？

回答例：「貴社は、[会社の強みや特徴]という点に強く惹かれました。特に[具体的なプロジェクトや実績]は、私自身の価値観と合致しており、貢献したいと考えています。」

入社してどのようなことをしたいですか？

回答例：「貴社で、[具体的な目標]を達成したいと考えています。そのためには、[自身のスキル]を活かして、[チームに貢献できるようなこと]を積極的に行いたいと思っています。」

面接対策のポイント

ポートフォリオの準備は徹底的に

制作したWebサイトだけでなく、デザイン過程やアイデアをまとめた資料も用意しておくといいでしょう。

企業研究は入念に

企業のウェブサイトやSNS、ニュース記事など、様々な情報源から企業について深く理解しておきましょう。

想定される質問を事前に考えておく

上記の質問以外にも、企業や求める人物像によって様々な質問が考えられます。事前に想定される質問をまとめて、回答を練習しておきましょう。

自信を持って話す

緊張するのは当然ですが、自信を持って自分の考えを伝えましょう。

ゆっくりと話す

相手に伝わらなければ全てが意味がありません。ゆっくりと話してみてください。

その他・まとめ

- ・服装は清潔感のあるものが望ましいです。
- ・時間に遅刻しないように注意しましょう。
- ・笑顔を心がけ、明るく元気に挨拶しましょう。
- ・面接は、あなた自身をアピールする絶好の機会です。
- ・事前にしっかりと準備をして、自信を持って面接に臨みましょう。

もし、もっと具体的な質問があれば、お気軽にご質問ください。
例えば、「ポートフォリオの見せ方について教えてほしい」や「面接で緊張してしまうのですが、何か良い対策はありますか？」など、どんなことでも構いません。



って生成AIに聞いてみても良いですよ～！